



新本っ子

学校通信 No. 20
令和5年7月発行
新本小学校

【学校教育目標：豊かな人間性を持ち、実践力のある子どもを育成する】 令和5年7月10日

新 自分で考える子 **本** 本気で取り組む子 **義** きまりを守る子 **民** みんな仲良く元気な子

水の大切さを学んだよ！ 4年生

6日(木)、4年生は学校支援ボランティア（「NP0法人水道おかやま」理事長）の河崎正弘さんを講師に「暮らしを支える水道水」(社会科)の学習を行いました。



世界の飲料水事情、日本・総社・新本の水道開始の歴史、安全な水道水給水のためのはたらきなどを詳しく教えていただき、水を薬(ポリ塩化アルミニウム)できれいにする実験や漏水検査の体験など特に興味深く取り組みました。

水をきれいにする実験
授業後には「水をきれいにする実験が楽しかった。」「薬を混ぜるとすぐにきれいになるのに驚いた。」「漏水検査の体験が楽しかった。」「これからも水を大切にしたい。」といった感想があがっていました。



漏水検査体験

普段の生活で当たり前になっている水(水道水)確保のための工夫や大切に無駄なく家庭に送り届ける努力などについてを知り、健康な暮らしを支える水道水についての理解を深めることができました。

「バスが来ましたよ」他 読み聞かせ(第2回)



「がんばれねずみのおてつだい」(1年)



「バスが来ましたよ」(2年)



「へなちょこ」(3年)

7日(金)、学校支援ボランティアの方による2回目の読み聞かせ(朝読書の時間)を行いました。今回は下学年(1~3年)がボランティアの皆様、上学年(4~6年)は合同で学校司書による読み聞かせを行いました。内容は「がんばれねずみのおてつだい」(1年)、「バスが来ましたよ」(2年)、「へなちょこ」(3年)、「バスが来ましたよ」(上学年)で、2年と上学年は同内容で最近話題の絵本でした。



「バスが来ましたよ」(上学年) 児童からは、「親切な小学生の行いに感動した」「自分も何か親切な行いをしていきたい」という感想を聞くことができました。